

# 地域ボランティアだより

## I 本校の「コミュニティ・スクール」の現状について

### 1 学校運営協議会メンバー

本校の学校運営協議会は、校長、教頭、事務主幹、教務主任、植竹公民館館長（会長）、元社会福祉協議会会長、東大成1丁目自治会長、東大成2丁目自治会長、長山団地自治会長、大宮交通安全協会、チャレンジスクール教室コーディネーター、主任児童委員、東大成小学校PTA会長、東大成小学校PTA副会長、学校地域連携コーディネーターで組織されています。

### 2 今年度の学校運営協議会について

年3回実施しました。第3回の会議では、次年度学校運営に関する基本的な方針の確認及び仮承認について、令和5年度学校経営方針（案）を満場一致で仮承認されました。

### 3 今後の課題

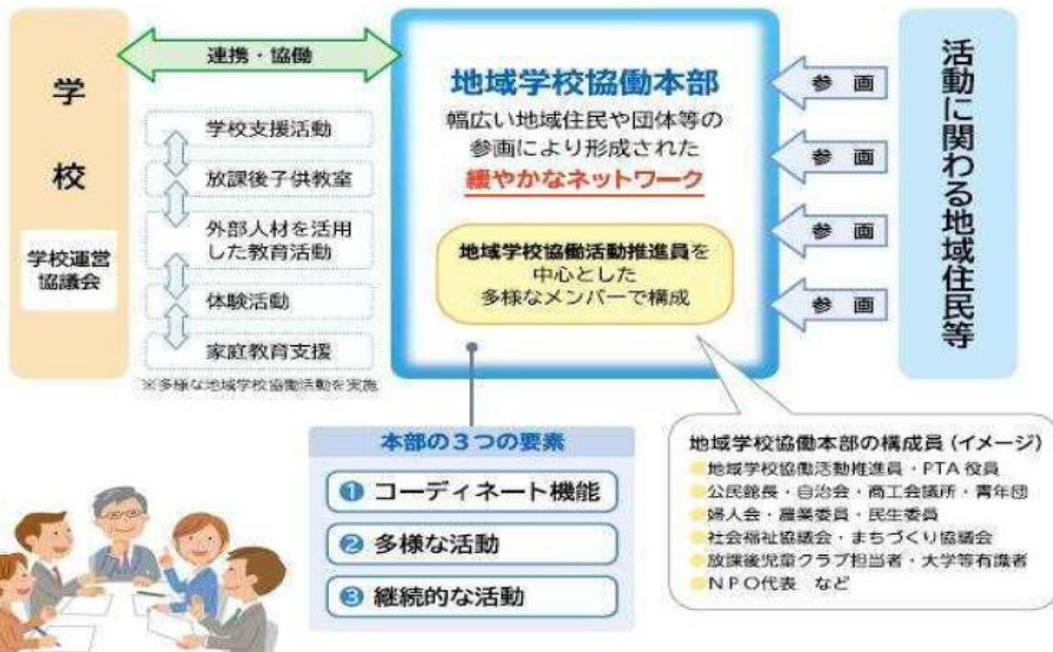
今後、「コミュニティ・スクール」と「スクールサポートネットワーク」の一体的な推進をしていきます。

【参考】



## スクールサポートネットワーク（地域学校協働本部）SSN って何？

さいたま市において、地域と学校の従来からの連携・協働体制を基盤として、地域の高齢者、成人、学生、保護者、PTA、NPO、民間企業、団体・機関など、より幅広い地域住民等が参画し、「緩やかなネットワーク」を形成することにより、地域全体で未来を担う子どもたちの成長を支え、地域を創生する「地域学校協働活動」を推進するための体制です。



## Ⅱ 新通学班編成

1 3月6日は、新通学班が編成され一斉下校が行われました。

(1) 新通学班での登校の様子（17号線横断歩道）



(2) 正門付近：一列に並んでいます。



- ① 通学班の約束：登校時間の厳守については、遅れないように声を掛けています。  
登下校時は、紅白帽子をかぶります。班長の帽子は白になっていました。
- ② 交通ルール・マナー：グリーンベルトからはみ出している子どもには、声を掛けています。  
交通指導員や防犯ボランティアの方々に元気に挨拶ができていない子どもがいました。

## Ⅲ 地域の図書ボランティアさんによる読み聞かせ（業前活動）

読んでくださった絵本

「メアリー・スミス」と「たくさんのドア」でした。どちらの絵本も卒業間近な6年生には、心に響く内容でした。子ども達は自分の人生について、自分自身で切り開いていくことの重要性を考えるきっかけになったと思います。図書ボランティアのみなさんありがとうございました。

★図書ボランティアさんの紹介



★読み聞かせの様子



## お礼の言葉

令和4年度の『東大成小 地域ボランティアだより』は今回の5号で終了いたします。地域で子ども達のことを大切に育ててくださっているボランティアの皆さんに感謝しています。これからも東大成の将来を担う子ども達の学びや成長を、地域の方々と東大成小学校が連携・協働し活動していきたいと考えています。これからも、何卒よろしく願いいたします。